NAKAYO

2021年3月期 決算説明会

株式会社ナカヨ 2021年5月28日



2021年3月期決算概況

(取締役 常務執行役員 加藤 英明)

2



1. 2021年3月期業績(連結)

(単位:百万円、%)

	20年3月期実績	20年3月期実績 21年3月期実績	
売上高	17,735	17,663	△0.4
営業利益 (営業利益率)	357 (2.0)	397 (2.3)	11.2 (0.3pt.)
経常利益 (経常利益率)	449 (2.5)	495 (2.8)	10.4 (0.3 pt.)
当期純利益 (純利益率)	253 (1.4)	271 (1.5)	7.4 (0.1pt.)
自己資本当期純利益率 (ROE)	1.4	1.5	(0.1pt.)
1株当たり当期純利益	57.25円	61.35円	4.1円



2. 売上高·営業利益推移



売上高 ──営業利益



3. ソリューション別連結売上高推移

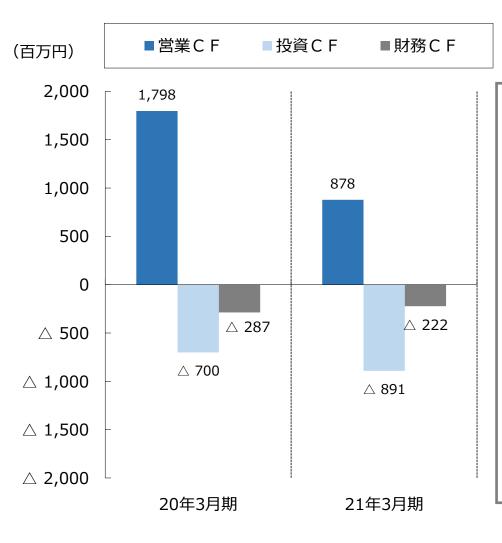
(単位:百万円)

5





4. 連結キャッシュ・フロー



21年3月期 連結キャッシュ・フローの主要な内訳

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益+455百万円減価償却費+401百万円ソフトウェア償却額+425百万円その他△76百万円売上債権の増加額△381百万円

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 △308百万円 ソフトウェアの取得による支出 △584百万円

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー 配当金の支払額

△221百万円

※ +はキャッシュの増加、△はキャッシュの減少を表す



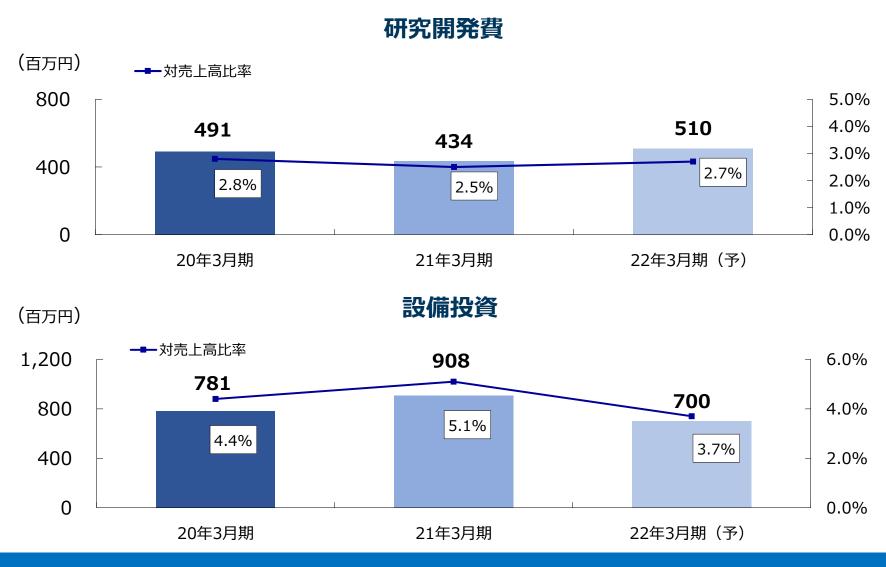
5. 2022年3月期予想(連結)

(単位:百万円、%)

	21年3月期実績	22年3月期予想	前期比
売上高	17,663	18,700	+5.9
営業利益 (営業利益率)	397 (2.3)	360 (1.9)	△9.5 (△0.4pt.)
経常利益 (経常利益率)	495 (2.8)	460 (2.5)	\triangle 7.2 (\triangle 0.3pt.)
当期純利益 (純利益率)	271 (1.5)	330 (1.8)	+21.4 (0.3pt.)
自己資本当期純利益率 (ROE)	1.5	1.4	(△0.1pt.)
1株当たり当期純利益	61.35円	74.41円	+13.06円



6. 研究開発費·設備投資(連結)

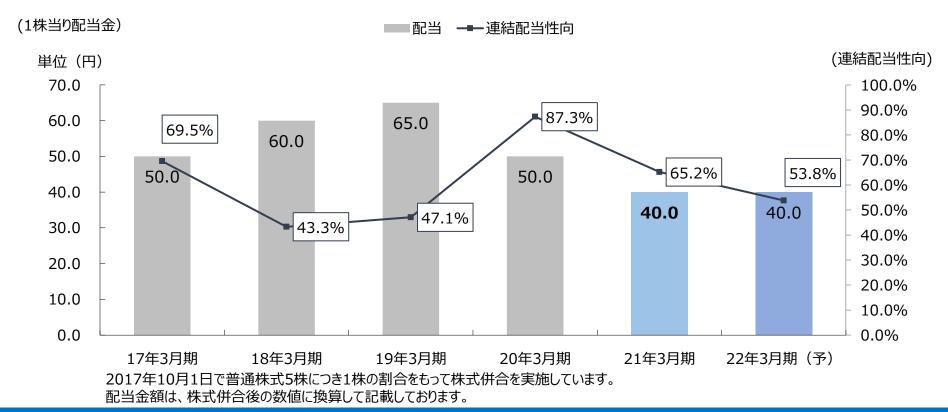




7. 配当について

- 21年3月期は、40円00銭 連結配当性向(65.2%)。
- 中長期的には、連結配当性向30%程度を目安に、安定的に実施することを基本方針としております。

1株当り配当金および連結配当性向の推移





第五次中期経営計画概要

(取締役 常務執行役員 貫井俊明)



8. 第四次中期経営計画の総括と、当社を取り巻く環境

第四次 中期経営計画

「国内品質の"ものづくり"の強み」と「お客様視点に立った"サービス&オペレーション"」を融合させ、お客様のビジネスの発展をサポートする会社を目指す



- ・ 外部環境の影響による売上高の減少に加え、IoT事業、インターホン事業等における施策の進捗状況が遅延
- ・ 特に新しい分野の各種施策の推進や、進捗管理が課題

【単位:百万円】

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	実績	当初目標	実績	当初目標	実績	当初目標
売上高	18,066	19,300	17,735	20,400	17,663	21,900
営業利益	738	800	357	1,300	397	2,400
ROE	3.4%	3.0%	1.4%	4.4%	1.5%	8.0%

ICT市場の 動向

Society5.0やデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進に向けたIoTやAIを活用したサービスの高度化、技術革新と共に新たなビジネスが躍進

ビジネスホン市場 の動向

リモートワーク等の働き方改革や業務効率化を背景にモバイル端末の活用が促進される一方、固定電話端末の需要は減少の見通し



9. 第五次中期経営計画の目指す姿と基本方針

経営ビジョン

ハードウエア・ソフトウエアとサービスによる価値創造を通して、 お客様の事業発展と社員幸福を目指す

具現化

第五次中期経営計画

目指す姿

- ◆ お客様に対し、これまでにない付加価値を提供
- ◆ 従業員一人一人のチャレンジ意欲を促進し、新たなステージで活躍

基本方針

- 1.長年培ってきた音声・画像等の情報伝送技術や製造能力を活用し、社会の課題解決と発展に寄与する製品・サービスを創出する
- 2.グループ全体で徹底したコスト管理を行い、安定的に収益を生み出せる経営体質へと改善する
- 3.社員がナカヨグループで働くことに喜びややりがいを感じられる環境を構築する

深化

第四次中期経営計画

ICT市場の動向

ビジネスホン市場の動向



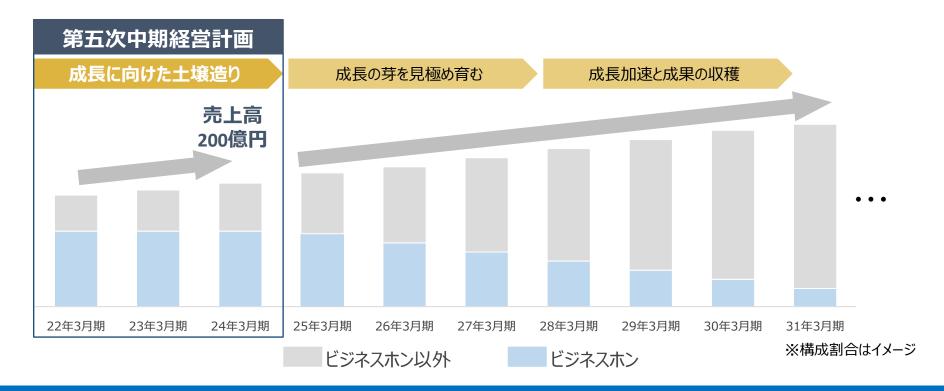
10. 目標経営数値

最終年度である2024年3月期に

売上高200億円

営業利益8億円(営業利益率4.0%)

を目指す





11. 成長戦略

新たな事業分類

レガシー事業

➤ 従来から培ってきた、音声通信を核とした製品群による BtoB事業

スマートX事業

▶ 情報伝送技術と製造能力にITを融合させた事業

バリュー・ディベロップメント(VD)事業

▶ 自社製品に留まらず広〈お客様に役立つ製品やサービスを提供する事業

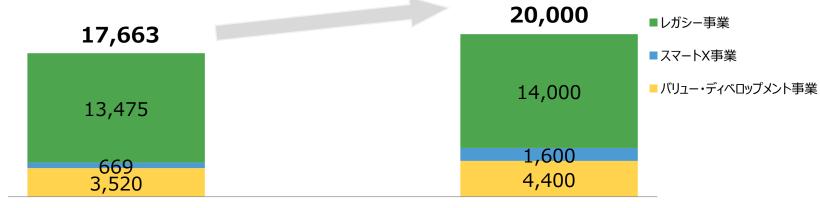
事業の方向性

ビジネスホンを中心とした新たな製品展開と、コスト 削減施策の推進により、<u>中期的な売り上げの維持と</u> 営業利益率の改善を目指す

経営資源の重点配分による新商品開発力強化に加え、新たな販路の開拓等を進め、<u>事業基盤の確立を早期に実現させる</u>

商品ラインナップの拡充に加え、新市場の開拓やストックビジネスの拡大により、<u>売上規模の拡大</u>を目指す





21年3月期 24年3月期



12-1. レガシー事業

「NYC-Siシリーズ」エンハンス① 働き方改革をサポート

ハンドセット付スマホクレードル発売・モバイルアシストアプリを強化

スマートホンとアプリの活用でテレワークをよりスムーズに!







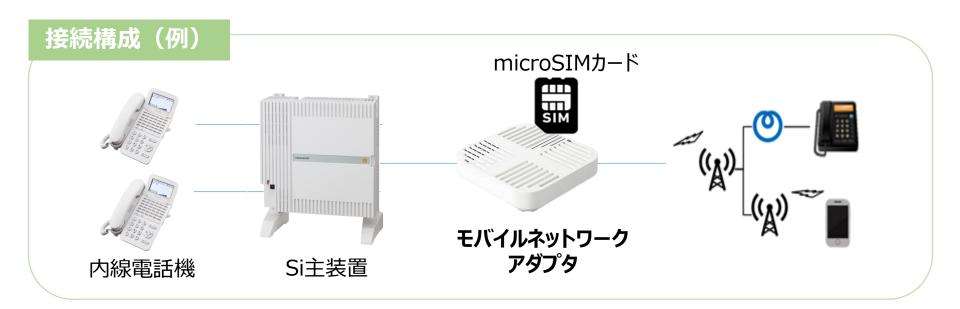
12-2. レガシー事業

「NYC-Siシリーズ」エンハンス② モバイルとの連携強化

モバイルネットワークアダプタを発売

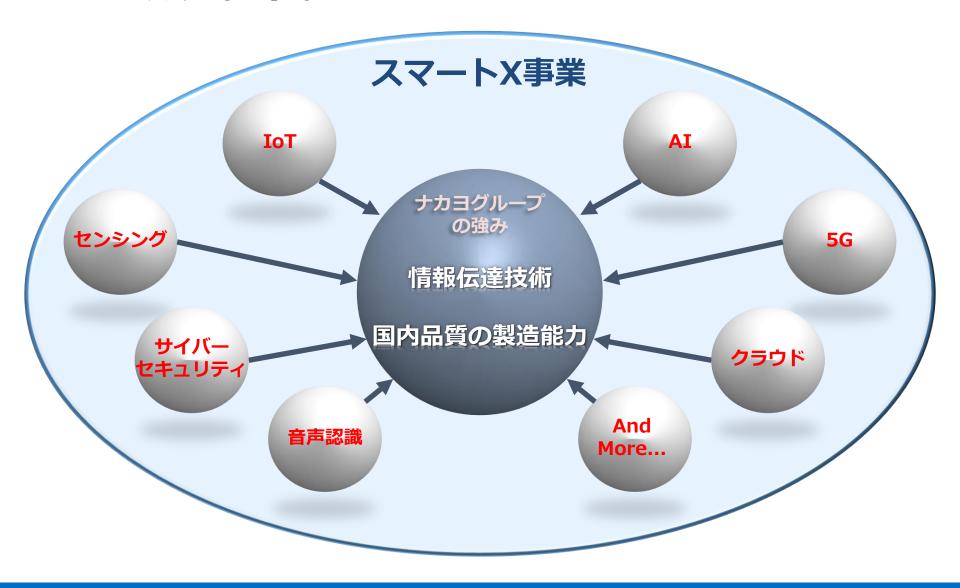
通話料金の削減

非常・臨時用回線として





13-1. スマートX事業





13-2. スマートX事業

「無線データセンシングシステム」の機能向上

より高度なデータ分析を可能にするアプリケーションを発売



18



13-3. スマートX事業

三密対策としての「CO2濃度監視システム」

IoT 無線センシング活用により、皆さまに安心安全をご提供

定期的な換気で感染予防

遠隔監視によるアラート通知

オフィス、応接・会議室





CO2センサ 濃度監視





13-4. スマートX事業

病院・介護施設向け「TV電話システム」

Withコロナ時代でのリモート面会・院内コミュニケーション!



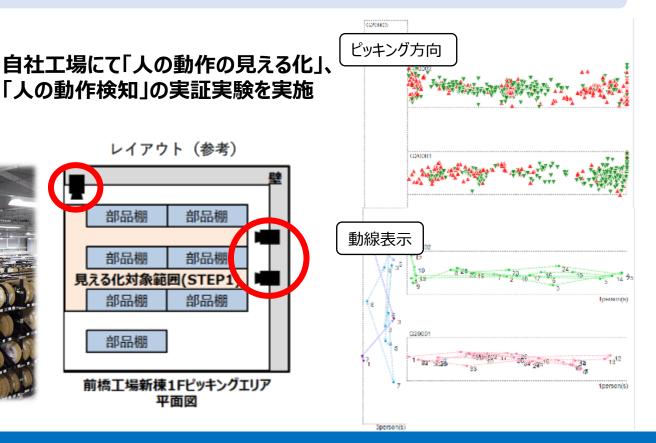


13-5. スマートX事業

画像データ分析技術による「製造IoTシステム」の強化

骨格認識技術を応用し、少ない時間で最適な動線を可視化







14. バリュー・ディベロップメント(VD)事業

2021年5月 販売開始

業務用小型オゾン発生器「エアクリーンNYC(ナイス)™」

小規模オフィス・店舗などにも最適、 空間だけでなく手に触れる部分の除菌も可能

使用する場所の隅々まで除菌・消臭

コンパクトなボディーで取付・移動も簡単

信頼性の高い高性能オゾナイザー搭載

簡単メンテナンスで経済的



「エアクリーンNYC(ナイス)™」 ACN-01

※「エアクリーンNYC(ナイス)」は、㈱ナカヨの商標です(商標登録出願中)。



15. 収益性の向上 チャレンジを推奨する制度の確立

① 収益性の向上



生産性の向上

- ✓ 魅力的な商品の開発
- ✔ 徹底したコスト管理と効率化による無駄の撲滅
- ✓ RPA*¹の活用・ワークフロー化による業務合理化
- ✓ スマートファクトリ―化
- ✓ 働き方改革(限られた時間内で高い成果を)
- ✓ 人財*2育成



② チャレンジを推奨する制度の確立

人事制度の見直し

- ✓ 合理的な人事評価制度の整備
- ✓ キャリアパスの設定と教育制度の整備
- ✓ 異動によるスキルアップと人財*2の有効活用
- *1 ロボテック・プロセス・オートメーションの略:事業プロセス自動化技術の一つ。
- *2 ナカヨグループでは従業員一人一人を貴重な財産と考え、人材を「人財」と表現しています。



情報システム・インフラの強化

- ✓ サイバーセキュリティの強化
- ✓ ネットワークインフラの高速化
- ✓ グループ全体でのシステム合理化



16. ナカヨグループのESG経営とSDGsのゴール



Environment 環境

- ✓ 3R (リデュース・リユース・リサイ クル) による省資源・廃棄物削 減の取り組み
- 化学物質の削減













Social 社会

- 働き方改革の推進
- 有給休暇取得率向上
- 雇用維持
- ダイバーシティ推進









ⅉ





Governance ガバナンス

- 監査等委員会設置会社への移行
- コンプライアンス研修の実施
- 現場での体制整備による内部統 制の強化



新型コロナウイルス感染症に対する当グループの取り組み

感染予防対策商材・サービスの提供

- 感染予防対策として「CO2濃度監視システム」や「エア クリーンNYC(ナイス)™Ⅰ、病院などでのリモート面会 を可能にする「TV電話システム」を提供
- ✓ テレワークやフリーアドレスなど、多様な働き方を可能に する「ハンドセット付クレードル」の発売

当グループ社員に向けた感染拡大防止への取り組み

- ✓ 従業員へのマスク配布及び着用の義務化・ アルコール消毒液設置
- 守衛所への来客用検温装置設置
- 在宅勤務・時差出勤の推進
- 緊急事態宣言下における特別有休休暇付与
- 休校時の特別看護休暇付与



企業理念

良き企業市民として、時代のニーズを先取りした価値を創造し、 社会の発展に貢献します。





- 本資料に関するお問合せ先 - 株式会社ナカヨ

財務経理部 経営企画課

TEL: 027-253-1006

FAX: 027-252-7095

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスク及び不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。